

平成23年度決算に係る

定期監査
調査
調書
決算審査

平成24年8月

農林水産部生産振興課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3 ～ 9
7	決算調書(総括表)	10
8	事業別実施状況調べ	11 ～ 17
9	予備費の充用調べ	18
10	繰越関係調べ	19
	(1) 継続費繰欠繰越調べ	19
	(2) 繰越明許費調べ	19
	(3) 事故繰越調べ	19
11	収入証紙取扱額調べ	20
12	収入事務処理状況調べ	21 ～ 23
	(1) 分担金及び負担金	21
	(2) 使用料	21
	(3) 手数料	21
	(4) 財産収入	22
	(5) 寄付金	22
	(6) 諸収入	23
	(7) 現金の取扱状況	23
13	税外収入未済額調べ	24
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	25
15	税外収入不納欠損額調べ	25
16	債務負担行為の状況調べ	26
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	27 ～ 34
	(1) 負担金	27
	(2) 補助金	28
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	30
	(3) 交付金	31
	(4) 委託料	31
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	34
18	工事請負費調べ	35
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	35
19	財産に関する調べ	36 ～ 40
	(1) 公有財産	36
	(2) 金券類の受払状況	39
	(3) 基金	39
	(4) 債権	40
20	財産の貸付及び使用許可調べ	41 ～ 43
	(1) 土地及び建物	41
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	43
21	借受不動産明細調べ	43
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	43
	(1) 職員住宅	43
	(2) 職員駐車場	43
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	43
24	客附物件の受納状況調べ	43
25	備品の処分状況調べ	44 ～ 47
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	47
27	貸付金等状況調べ	47
○	意見、要望等	47

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項		措置状況等
該当なし		
(2) 監査意見		
監査意見	措置状況等	
該当なし		

(3) 決算審査意見		処理状況等
決算審査意見		
該当なし		

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況		措置でん末
指摘事項		
該当なし		

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
生産振興課	振興調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の生産に関すること ・植物防疫に関すること ・野生鳥獣による農作物の被害対策に関すること ・野生鳥獣による農作物の被害対策に関すること ・とっとり花回廊、鳥取二十世紀梨記念館及び病害虫防除所に関すること
	鳥獣被害対策担当	
	生産環境担当	
	水田作物担当	
	果樹担当	
	野菜・花き担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	
定員	5	5	14	14	0	0	19	19	
現員	() 3	() 3	(1) 16	(1) 16	() 0	() 0	(1) 19	(1) 19	育児休業(技)1名
過不足(Δ)	Δ2	Δ2	2	2	0	0	0	0	
臨時職員							0	0	
非常勤職員	3	3					3	3	一般事務 2名 事務補助 1名

5 役付職員の調べ

(平成23年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	村尾 和博		4	
参事	神野 雄一	1	4	
課長補佐	福田 成生		4	
課長補佐	河本 昌樹		4	
課長補佐	横山 隆雄	2	4	
課長補佐	栃本 義博	1	4	

事業名	概 要																																				
とつとり花回廊管理 運営委託費 決算額 287,000千円 (財源内訳) 一般財源 287,000千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 来園者に対するサービスの向上及び管理運営経費の節減など、より効率的な管理運営を図るため、平成18年度から指定管理者制度を導入し委託業務内容の確認を行いながら施設の管理運営を行っており、平成23年度から引き続き第2期目となった。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="1668 686 1803 1149"> <tr> <td>指定管理者</td> <td>財団法人鳥取県観光事業団</td> </tr> <tr> <td>指定管理期間</td> <td>平成23年度から平成27年度までの5年間</td> </tr> <tr> <td>管理委託料</td> <td>各年度 287,000千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,455,000千円</td> </tr> </table> <p>平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>イ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 花壇苗の植栽面積が増えるとともに、来園者に対するサービス向上も図られており、効率的な管理運営が行われた。 花回廊の設置目的である花き園芸振興への取組みとしては概ね評価できる。 特に植替え用の花壇苗については、99%が県内産を使用していた。 入園者確保のため入園者動向の分析に基づく各種イベント等の実施やそれらの積極的なPR等に努めたが、入園者の見込まれる時期の荒天(ゴールデンウィーク時の天候不順、夏季における猛暑や、台風によるイベントの取りやめ及び冬の豪雪)、震災による自粛、EIC特割の廃止による個人客の減等により開園以来最低の年間入園者数となった。(今までの最低入園者数は、平成19年度の360,835人) レストランを直営化したことにより、ムーンライト開園時期における営業時間の延長や、待ち時間を減らすために来園者数を考慮した柔軟なメニューの設定等きめ細かなサービスが可能となった。その結果、入園料収入は減少したが、レストランや物販等の直営部分での収入が増加し、花回廊全体としては収入増となった。 <p>ウ</p> <p>(指定管理導入後の年間入園者数の推移)</p> <table border="1" data-bbox="929 438 1086 1316"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入園者数</td> <td>383,878</td> <td>360,835</td> <td>389,092</td> <td>409,790</td> <td>381,314</td> <td>358,269</td> </tr> <tr> <td>うち外国人</td> <td>5,761</td> <td>4,570</td> <td>2,781</td> <td>6,324</td> <td>6,087</td> <td>3,424</td> </tr> <tr> <td>対前年比</td> <td></td> <td>94%</td> <td>108%</td> <td>114%</td> <td>93%</td> <td>94%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(人)</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 花の魅力で集客を図る施設として、一層の施設の魅力向上を図るとともに、積極的なPR等を行い集客促進に努める必要がある。 施設開園から10年が経過したことにより施設設備の老朽化がみられることから、計画的に改修等を行う必要がある。 <p>(平成23年度の主な助言内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入園者動向の徹底した分析を行い、集客のための積極的な営業活動及び多様なPR活動が必要である。 「県民に花と緑あふれる憩いの場の提供」及び「観光及び花き振興に資する」というとつとり花回廊の設置目的を達成するためには、展示方法等について様々な工夫をこらすことで来園者をより一層花の魅力で引き付ける必要がある。 集客施設として、来園者に対するきめ細かなサービスの提供に努める必要がある。 	指定管理者	財団法人鳥取県観光事業団	指定管理期間	平成23年度から平成27年度までの5年間	管理委託料	各年度 287,000千円	合計	1,455,000千円	区分	H18	H19	H20	H21	H22	H23	入園者数	383,878	360,835	389,092	409,790	381,314	358,269	うち外国人	5,761	4,570	2,781	6,324	6,087	3,424	対前年比		94%	108%	114%	93%	94%
指定管理者	財団法人鳥取県観光事業団																																				
指定管理期間	平成23年度から平成27年度までの5年間																																				
管理委託料	各年度 287,000千円																																				
合計	1,455,000千円																																				
区分	H18	H19	H20	H21	H22	H23																															
入園者数	383,878	360,835	389,092	409,790	381,314	358,269																															
うち外国人	5,761	4,570	2,781	6,324	6,087	3,424																															
対前年比		94%	108%	114%	93%	94%																															

事業名

概

要

鳥獣被害総合対策事業

ア 目的及び事業の実施状況
 ア(ア) 目的
 鳥獣による農作物等の被害防止を図るため、侵入防止施設の整備と捕獲等に要する経費について助成するとともに、被害防止技術の普及や人材育成を行った。

決算額
 135,860千円

(イ) 事業の実施状況

○ 鳥獣被害総合対策事業(補助事業)

区分	事業主体(補助率)	事業量	事業費(円)	補助金額(円)
1 侵入を防ぐ対策		小計	113,631,561	37,738,653
① 侵入防止柵等の設置				
・電気柵、ワイヤーメッシュ柵等	市町村(1/3) 農協等(1/3)	469km	113,631,561	37,738,653
② 緊急対応資材			0	0
・電気柵				
2 個体数を減らす対策		小計	72,277,727	30,517,393
① 有害鳥獣の捕獲	市町村(1/3)	一式	21,913,142	7,409,552
② 捕獲班員の育成支援	農協等(1/3)	6人	20,585	6,861
③ 捕獲奨励金の交付				
・イノシシ捕獲奨励金	市町村(1/2)	2,847頭	2,847,000	0
・シカ(猟期外)捕獲奨励金		900頭	900,000	0
・シカ(猟期)捕獲奨励金		1,324頭	50,344,000	23,101,000
・ヌートリア捕獲奨励金		2,087頭	2,087,000	0
・アラビヤ捕獲奨励金		21頭	21,000	0
3 周辺環境を改善する対策	市町村(1/2) 農協等(1/3)	小計	0	0
・緩衝帯の設置			0	0
合 計			185,909,288	68,256,046

○ 鳥獣被害防止総合対策交付金(国事業)

区分	事業内容	交付率	事業費(円)	交付金(円)
ソフト事業	捕獲用具、緩衝帯の設置 講習会・調査等	定額	12,409,084	12,394,007
ハード事業	侵入防止柵等の被害防止施設 捕獲鳥獣の処理加工施設等	(国) 1/2	89,771,584	52,422,000

○ 対策の推進支援(県事業:事業費2,788千円)

対策区分	事業内容
① 人材育成	・農業改良普及員等を対象とした技術支援研修(4回)
② 対策技術の普及	・「鳥獣対策モデル地区」の設置による技術普及(18地区) ・安全安心な獣肉利用の推進(カビドライン策定)
③ 捕獲従事者の養成	狩猟者養成に関わる検討会の実施(狩猟部会新設)
④ 活動の支援	イノシシ団の派遣(7地区)

イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 鳥獣被害総合対策事業(補助事業)の主な改善点
 - ・国・県・市町村の役割分担を明確にするため、「侵入を防ぐ対策」の追い払い用具の設置、「個体数を減らす対策」の捕獲用具等の設置、「推進・支援費」について県事業の補助対象外として国事業へ一本化した。
 - ・「個体数を減らす対策」の「有害鳥獣の捕獲」について、市町村が実施主体となる場合の県補助率を1/2から1/3とした。
 - ・捕獲期間に空白が生じないように「個体数を減らす対策」の有害鳥獣の捕獲(捕獲個体の処分)に要する器具等の購入経費を除く)について、交付決定以前であっても4月1日以降の契約であれば補助の対象とした。
- 「県鳥獣被害対策連絡協議会」に狩猟部会を設置
 - ・高齢化によって狩猟者が減少していることから、将来の捕獲体制について検討する場を設け、他県の先進事例等を紹介。

事業名

概

要

ウ 成果

○ 野生鳥獣による農作物等への被害額は、平成20年度から増加傾向にあったが、平成23年度は里部への出没が少なく、前年の34.9%に減少した。しかし、イノシシ、シカの生息数は依然として多い。

年度	農作物等被害額	主な鳥獣別の被害内訳
H19	95百万円	(イノシシ)35百万円(ウサギ)45百万円(クマ)8百万円(カ)2百万円
H20	129百万円	(イノシシ)53百万円(ウサギ)44百万円(クマ)14百万円(カ)11百万円
H21	137百万円	(イノシシ)69百万円(カ)36百万円(ウサギ)17百万円(クマ)12百万円
H22	196百万円	(イノシシ)76百万円(カ)81百万円(ウサギ)24百万円(クマ)15百万円
H23	67百万円	(イノシシ)37百万円(ウサギ)16百万円(カ)9百万円(クマ)12百万円

○ 狩猟部会において将来の捕獲体制について情報提供し、地域で検討が始まった。

○ 「イノシシ・シカ解体処理衛生管理ガイドライン」を作成・公開した。

○ これまでは一定の基準なく解体処理されていたが、ガイドラインにより衛生的な解体処理を周知し、安全・安心な獣肉利用に向けた推進を行った。

エ 課題

- 市町村は地域からの要望に基づいて対策を実施しているが、より計画的・効果的な取組となるよう、被害実態、過去の対策実績を再点検して、市町村毎に被害軽減目標と実施計画を策定することが必要である。
- 一部地域では地域の主体的な取組が始まり対策技術者も増加したが、まだ実践能力が不足している。技術指導者育成のため、継続して研修を行う必要がある。
- 捕獲については、高齢化によって狩猟者が減少していることから、捕獲体制の維持・継続が難しくなっている。新しい捕獲体制について継続して情報提供を行い、検討を促していく。
- 県内で5カ所目となる公設解体処理施設整備の計画が進んでいる。効果的な施設導入となるよう、地域と連携して整備支援を行う。また、販路拡大に向けて情報提供をする。

フ 目的及び事業の実施状況

(7) 目的

県は、地域農業の活性化や「環境にやさしい農業」の更なる推進を目的として、平成13年に特別栽培農産物の認証制度を創設、平成16年1月からJAS法に基づく登録認定機関となり、有機農産物等の認定業務を開始した。酒類については「有機」の表示はJAS法の対象外であるが、県独自の制度を創設し、同年10月より県内の酒造業者に対して有機農産物加工酒類製造の証明を行っている。

平成19年度に国の有機農業推進法を受けて「鳥取県有機・特別栽培農産物推進計画」を策定し、その中で推進目標を明確化。平成20年度より「有機・特別栽培農産物等総合支援事業」を創設し、目標達成に向けた一体的な施策を展開している。

(イ) 事業の実施状況

(1) 有機農産物等認定業務

○ 農林水産大臣から許可を受けた登録認定機関（第三者認証機関）がJAS法で定められた特別な生産方法（JAS規格）に基づき生産する者を認定する制度。

○ 新規認定実績

・ 有機農産物 6 件

○ 継続認定、証明

・ 有機農産物等の継続認定の年次調査及び再検査 37 件

・ 有機農産物加工酒類の年次調査 2 件

○ 現在の認定・証明数（平成24年3月末現在）

- ・ 有機農産物 27 件
- ・ 有機農産物小分け 1 件
- ・ 有機加工食品 9 件
- ・ 有機加工食品小分け 3 件
- ・ 有機農産物加工酒類 2 件



○ 将来ビジョン
1 ひらく
(4) 食のみやこ鳥取県



○ 政策項目
Ⅱ 産業未来・雇用創造
7 やらいや農林水産業プロジェクト

(2) 特別栽培農産物認証業務

○ 国の「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、農業や化学肥料を削減するなど一定の要件を満たして生産された農産物を県が認証する制度。
228団体、1,159ha（平成24年3月末現在）

(3) 野菜版有機認証モデル展示場の設置

作目	展示仮場所	作目	展示仮場所
サツマイモ	鳥取市	らっきょう	北栄町
ジャガイモ、ニンジン	鳥取市	トマト	伯耆町
サツマイモ	倉吉市	露地野菜	伯耆町
ニンジン	琴浦町		

- (4) 有機・特裁推進塾
 ○ 第1回 日時：平成23年9月8日(木)
 内容：兵庫県内有機先進農家視察
 視察先：おおや高原有機野菜部会
 フレーマースワークショップたじまんま
 参加者：17名
- 第2回 日時：平成23年9月14日(水) 14時から16時まで
 会場：県民ふれあい会館 5階 講義室
 内容：「いまだからこそ有機農業を！」
 講師：中井弘和 氏
 参加者：44名
- 第3回 日時：平成24年2月10日(金) 14時30分から17時30分まで
 会場：弓ヶ浜荘
 内容：「これからの新しい農業ビジネスへの転換」
 講師：米・食味鑑定士協会 会長 鈴木秀之 氏
 「ワークショップから見たお米作りと販売」
 講師：株式会社イリグチ 代表取締役 入口壽子 氏
 参加者：81名
 ※西部地区地域研究会と共催
- (5) 地域研究会の開催（農林局執行）
 地域ごとにも有機及び特別栽培農産物生産者が、現地ほ場視察や意見交換会を開催し、生産者の地域ネットワークづくりを推進。
- | | | | |
|------|-----|------|------|
| | 東部 | 西部 | 日野 |
| 開催日 | 8/3 | 2/10 | 11/8 |
| 参加者数 | 50 | 81 | 34 |
- (6) 有機のたまご育成事業
 有機認定事業者を相談員とし、志向農家への事例紹介や技術的助言を実施。
- (7) 有機・特裁生産技術支援事業（各農林局執行）
 実績：水田除草機、加温機器、動力噴霧機、循環扇、防草シート
- (8) 講演会、シンポジウムの開催
 「平成23年度鳥取県有機農業シンポジウム」
 日時：平成23年12月1日(木) 13時から16時30分まで
 場所：とりぎん文化会館 第1会議室
 会場 講演：(第1部)「地域社会に根ざす有機農業」
 ～山村の豊かさを実現する自給的な暮らし～鳥根県吉賀町～
 講師 特定非営利法人ゆうきびと 代表 福原庄史 氏
 講演(第2部)「こたわり夢畑」～有機農業を通して広がる夢～
 講師 かがわ有機ネットワーク 会長/よしむら農園 オーナー
 吉村一成 氏 (香川県丸亀市)
 出席者：100名
- (9) 広報紙での制度PR
 ・「日本海新聞」お知らせ広告6月23日版(制度紹介)
 ・全国農業協同組合連合会鳥取県本部の広報紙「とつとりの野菜と花」11月号(推進計画改正)
- (10) 直売所、イベント等での展示PR
 ・直売所や消費者が多く参加する地域イベント等で県民に有機・特裁をPR。
 ・(パネル展示、商品展示)
 ・(主な出展イベント)
 ・「全国豊かな海づくり大会」平成23年10月29日(土)～30日(日)
 (会場：コカ・コーラウエスタスポートパーク)
- (11) 消費者交流・販売調査事業(各農林局執行)
 ・有機及び特別栽培農産物生産者がイベント等で消費者との交流や市場調査を行う経費に助成。
 実績：西部1件
- (12) 有機・特別栽培農産物推進協議会
 ・有機及び特別栽培農産物の推進を図るため、推進計画、事業及び施策等への助言・評価を行っていただく協議会を開催。
 日時：平成23年8月10日(水) 13時30分から15時まで
 場所：農林水産部会議室
- 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
 ・栽培技術の体系化が遅れている野菜分野について、モデル展示ほの設置やハード整備
 支援などを実施、水稻等については農業試験場の活動に集約してきた。

事業名

概

要

ウ 成長
有機農産物認定
認定の年次の推移 (平成24年3月末現在)

区分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
団体数	12	13	21	23	29
面積(ha)	32	32	44	43	41

* 県外登録認定機関により認定された生産者(2団体)も含む

- (2) 特別栽培農産物認証
 ・ 認証基準に基づき、農業、化学肥料を5割以上削減して生産した農産物を、県特別栽培農産物として認証した。
 平成23年度認証実績 228団体 (1159ha、内水稲：793ha)

特別栽培農産物認証の年次の推移 (平成24年3月末現在)

区分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
面積(ha)	699	808	957	1007	1159
団体数	153	187	221	220	228

* 団体数は延べ数

- エ 課題
 ・ 有機農産物・特別栽培農産物の認知度はまだ低く、県民向けの制度PRが引き続き必要である。特に特別栽培農産物は小規模な生産者が比較的取り組みやすいが、ロットをまとめるために販路の確保を図ることが難しくなっている。
 ・ 人的にネットワークの構築を図ってきたが、地域・個々で農法に独自性があるため、面的に広がる必要はない。一層の拡大を目指すには、組織的な取組が不可欠であり、業団体会合等を通じ、国内の優良生産者や、流通業者等と県内生産者の意見交換等により、PRを進めてきた結果、県外業者と取引を開始する生産者は増加傾向。反面、県内における販売環境の整備が急務である。

次世代鳥取梨ブランド創出事業

決算額 28,774千円

(財源内訳) 一般財源 28,774千円

○将来ビジョン
 1 ひばく
 (4) 食のみやこ鳥取県

○政策項目
 II 産業未来・雇用創造
 3 「食のみやこ鳥取県」の確立

エ 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的
 「鳥取県梨産業活性化ビジョン」を実現するため、新品種の導入、生産安定等の生産基盤整備、産地づくり運動及び戦略的なPR活動を支援し、鳥取県育成オリゾンル新品種の産地育成及びブランド化を早期に進める。

細事業名	事業内容
生産基盤整備対策	ブランド化を目指した新品種の導入とそれに伴う基盤の整備を図る。 ・ 新植改植、高接ぎ更新、及び果樹棚の整備 ・ 網掛け施設、かん水施設等の設置 ・ 防除用機械、園内道の整備 他
「やらいや果樹園」の整備	産地で守り、維持する「やらいや果樹園」について、新品種導入とそれに伴う生産基盤整備費用を高補助率で支援する。
育成促進対策	新品種導入に取り組む農家に対して奨励金を交付する。
栽培技術実証対策	新品種本来の味を発揮する栽培技術の現地実証を行う。
スーパー梨ブランド対策	ブランド力を高めるため、東・中・西部の糖度センサー付き選果場に集出荷する際の横持ち運賃、選果経費を助成する。 県育成オリゾンル新品種の登場を県独自でPR ・ ポスター、チラシを作成し、販売促進活動で活用

イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
 ・ 純化した新品種導入の伸びを改善するため、国事業「果樹経営支援対策事業」との併用を可能にすると共に、「やらいや果樹園」制度を新設し、産地で守り、維持していく体制づくりを勧めた。

ウ

○ 生産基盤整備対策

・ 事業を活用することで、鳥取県育成オリゾンル新品種の「なつひめ」「新甘泉」等の導入が促進され、生産基盤の整備がなされた。

○ 育成促進対策

・ 事業を活用することで新品種の導入が促進された。
 延べ面積 : 745a
 延べ面積 : 60a
 延べ面積 : 54a

○ 栽培技術実証対策

・ 各農業改良普及所が栽培技術実証モデル園を設置し、生産者へ栽培技術が周知された。
 延べ面積 : 545a

○ 鳥取梨ブランドアップ対策

・ 県内の新品種を東・中・西部の糖度センサー付き選果場へ集荷し、基準糖度を設定することでブランド力の向上を図った。
 栽培技術実証モデル園の設置 14 箇所
 平成23年度梨新品種出荷量(カマコ内は前年)
 なつひめ: 33,0t(8.8t) 新甘泉: 68.7t(34.7t)
 ・ 県外の果物専門店等で、試食販売を実施し、市場性・商品性を確認した。
 ・ 鬼太郎とコラボしたポスター、チラシを作成し、新品種のイメージを高めた。

事業名

概

要

- 課題
 - 生産者の高齢化や後継者不足から新品種導入が活発でないため、より一層の制度周知による生産支援が必要である。
 - 新品種であるため、栽培技術が十分に農家レベルまで浸透していない。今後、現地に栽培技術を普及していくことが必要である。
 - 消費者や市場関係者に対するPRを継続して行い、知名度を高めると共にブランドとして定着させる必要がある。
 - 果樹園継承制度「やらいや果樹園」に取り組み産地を増やし、梨産地の維持・活性化を図る必要がある。

平成22年度雪害園芸施設等復旧対策事業

決算額
(103, 894千円)
103, 894千円

ア 目的及び事業の実施状況

平成22年度の大雪により全半壊した施設園芸ハウスや果樹棚、牛舎の早期復旧を図るため、復旧に要する経費の一部を補助した。

事業主体	施設園芸ハウス、果樹棚、樹体、畜舎	農業者、農業協同組合
補助対象施設	H22執行額(円)	H23繰越額(円)
予算額(円)	3,058,000	365,794,000
		H23執行額(円)
		103,894,000

(参考)被害の状況

施設園芸	名	町	村	面積	品目等
施設園芸	芸子	大山町	米子市	13.83ha	香菊、小松菜、花き
ハ	又	山ほ	か14市		
果	樹	大山町	ほか7村	11.26ha	梨棚、梨網掛け施設、ブドウ棚、りんご棚
				17.19ha	果樹の枝折れ等樹体被害
				115.26ha	野菜の腐敗、紫色、割れ、葉折れ等
				0.2ha	花きのハウス倒壊に伴う軸折れ
農	作物	大山町	ほか1村	66頭	食曹牛、豚の死亡
				15,800羽	食鶏の死亡
				28.77t	生乳の廃棄
運果場、育苗	山	米子市	市	4棟	全量2棟、壁面材破損1棟、骨材の屈折1棟
セ	産物加工施設	大山町	山ほか5市	2棟	屋根の歪曲、戸の破損
畜	舎	大山町	ほか5村	51棟	牛舎、豚舎、鶏舎
堆	肥	山ほ	浦町ほか7村	11棟	

イ 平成23年度実施に当たり改善等に取り組んだ点
平成22年度事業の繰越しであり、特になし。
平成23年度で事業終了。

ウ 成

施設園芸	対象施設等	ハ	ウ	ス	等	復旧面積等	補助金額(円)
施設園芸	舎	堆	難	経	電	68,358㎡	68,226,000
畜舎	避	難	経	電	棚	7,052㎡	26,053,000
果	樹					64頭	253,000
						169,252㎡	6,921,000
						97,444㎡	2,441,000
							103,894,000
						計	

エ 課題
今後災害が発生した場合には、園芸産地の維持はもとより、今後一層の施設園芸及び畜産業の発展を図るため、早急な復旧措置を講じる必要がある。
ハウスの補強等、被害を未然に防ぐ対策も必要である。

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的
県産芝(鳥取芝)の需要拡大と利用促進を図るため、生産性の高い県育成ノシバ「ゲリーンバードJ」を中心に、校庭芝生など新しいマーケットの開発、市場動向に応じた生産体制の整備、販売促進の取組を県として支援する。

(イ) 事業の実施状況

○ 校庭芝生化モデル事業
県オリジナル品種「ゲリーンバードJ」を校庭等に試験施工し、日本芝による校庭芝生化の可能性を確認した。

実施校(園)	施工面積(㎡)
市町村	
北栄町	2,290
倉吉市	710
計	3,000

○ 既存実施校の事例研究
県内外で進められている校庭芝生化の状況を調べ、日本芝による校庭芝生化の可能性を確認した。

鳥取芝の利用促進事業(とっとり発ゲリーンバードJ-1開連) 決算額
4,206千円
(財源内訳)
一般財源
4,206千円

事業名

概

要

○ 県オリジナル品種の生産拡大
県オリジナル品種「グリーンンバードJ」を県内生産者に紹介するため、研修会を実施。

○ ハミューダグラスの特性検定試験
ハミューダグラス「テイフトン419」と日本芝「グリーンンバードJ」双方の生産拡大性を確認し、「テイフトン419」と日本芝「グリーンンバードJ」双方の生産拡大に取り組む環境を整える。

イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
平成23年3月に策定した鳥取県芝振興ビジョンの推進のため、関係者による定期的な会議を開催した。グリーンンバードJの積極的な情報発信と茨城県への先進地視察を行った。

ウ 果 県オリジナル品種「グリーンンバードJ」を小学校1校、保育園1園に施工し、生育は良好。使用制限期間が短く、踏圧耐性に問題はなかった。
ハミューダグラスの品種特性、除草剤耐性、増殖状況等の傾向が明らかとなった。

エ 課題
日本芝による校庭芝生化の可能性を探るため、より踏圧の高い校庭等に試験施工し、天候等による年次変動等の確認が必要。認知度がまだ低いので、研修会の実施等の取組が引き続き必要。
ハミューダグラスの除草剤耐性が示唆されたので、混入した場合の対処法の開発が必要。
平成23年3月、県と鳥取県芝生産指導者連絡協議会が共同で「鳥取県芝振興ビジョン」を策定したので、このビジョンの実現に向けて市市場場動向に応じた生産環境の整備、利用促進等の取組を支援する。

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的
様々な担い手が直売所等市場外流通の実践に対して必要なパイナハウス、機械の導入、研修会費、商品開発、販路開拓等の取組に必要な経費を助成し、本県の農業生産額の拡大と農業者の所得向上を図る。

(イ) 事業の実施状況

区分	事業内容		事業主体	補助率
	研修会、商品開発、販路開拓等の取組	パイナハウス、機器の導入		
ソフト事業		農業者、農業者グループ、施設等のリーナスを行う	県 1/4 市町村 1/4	
ハード事業		パイナハウス、機器の導入		

事業実施主体	市町村	事業実施状況	事業費(円)	補助金(円)
農業協同組合、農業者、農業者グループ	鳥取市、岩美町、八頭町、智頭町、三朝町、湯梨浜町、倉吉市、北栄町	○ハード事業 パイナハウス、加工用機器(スライカ-味噌加工機器、食品乾燥機、里芋洗浄機等)生産用機器(管理機、運搬車等) ○ソフト事業 オンラインデザイン作成	36,462,344	8,643,000

イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
県内3カ所で、市町村、農協に対して事業説明会を開催した。また、事業説明パンフレットを作成し事業推進を図った。

ウ 果 県 パイナハウスの導入により、野菜等農産物生産の安定化と周年栽培の基盤が整備された。
加工用機器の導入により学校給食への食材供給や、直売所等市場外流通の基盤が整備された。
オンラインデザイン等、従来なかった新しい取組みがあった。

エ 課題
新しい直売ビジネスに結びつける取組みとするため、実績の評価と事例収集により、事業を活用したビジネスモデルを提案する。

食のみやこ直売ビジネス
モデル支援事業

決算額 8,643千円

(財源内訳)
一般財源
8,643千円

(総括表)

(単位:円)

区分	科目	予算現額				支出済額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減		計 A	本庁			
歳出	諸費	0	0	0	3,990,787	3,990,787	3,990,787	3,990,787		0	
	農業総務費	388,445,000	1,050,000	(27,302,000)		(27,302,000)	(19,221,450)	(19,221,450)	0	(8,080,550)	
	農作物対策費	934,874,000	△ 239,107,000	(708,411,000)	5,558,000	(708,411,000)	(358,644,000)	(254,750,000)	(103,894,000)		(349,767,000)
	肥料植物防疫費	16,305,000	△ 1,700,000							210,366,000	449,011,554
	合計	1,339,624,000	△ 239,757,000	(735,713,000)	9,548,787	(735,713,000)	(377,865,450)	(254,750,000)	(123,115,450)	210,366,000	(357,847,550)
同上財源内訳	行政財産使用料	53,000				53,000	63,113				△ 10,113
	有機農産物等認定手数料	802,000				802,000	690,000				112,000
	農業総務費補助金		652,000	(27,302,000)		(27,302,000)	(19,221,450)				(8,080,550)
	農作物対策費補助金	619,334,000	△ 285,336,000	(639,000,000)		(639,000,000)	(351,967,000)			176,900,000	(287,033,000)
	肥料植物防疫費補助金	5,510,000				5,510,000	5,307,000				203,000
	物品売払収入	270,000				270,000	324,844				△ 54,844
	一般寄附金					0	991,000				△ 991,000
	繰越金			(69,411,000)		(69,411,000)	(6,677,000)				(62,734,000)
				69,411,000		69,411,000	6,677,000				62,734,000
	雑入	112,000				112,000	4,234,281				△ 4,122,281
	小計	626,081,000	△ 284,684,000	(735,713,000)	0	(735,713,000)	(377,865,450)			176,900,000	(357,847,550)
一般県費充当	713,543,000	44,927,000	0	9,548,787	768,018,787	639,973,923			33,466,000	94,578,864	
合計	1,339,624,000	△ 239,757,000	(735,713,000)	9,548,787	(735,713,000)	(377,865,450)			210,366,000	(357,847,550)	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(農業総務費) とっとり花回廊 施設管理費	(27,302,000) 34,797,000	(19,221,450) 24,623,288	(0) 0	(8,080,550) 10,173,712	()内は前年度からの繰越で内数

とっとり花回廊の施設の管理に必要な修繕、調査等を行った。

区分	事業費 (円)	事業内容
備品購入費	1,046,850	管刈機、スチームコンパクション
業務委託	1,638,000	周辺水質調査
	2,638,238	マツクイムシ対策
	78,750	不用備品処分
工事請負費	14,947,950	展望支柱塗装改修他工事
	4,273,500	展望回廊床照明改修工事
合計	24,623,288	

(主) とっとり花回廊 管理運営委託費	287,000,000	287,000,000	0	0	主な事業に関する調へに記載
---------------------------	-------------	-------------	---	---	---------------

鳥取二十世紀梨
記念館管理運営
委託費

来館者に対するサービスの向上及び管理運営経費の節減など、より効率的な管理運営を図るため、平成21年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営の委託を行った。

指定管理者	財団法人鳥取県観光事業団
指定管理期間	平成21年度から平成25年度までの5年間
管理委託料	475,000千円(各年度) 95,000千円

〈指定管理導入後の年間入館者数の推移〉			
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入館者数	61,699	96,190	103,168
対前年比		156%	107%

目 計	(27,302,000) 416,797,000	(19,221,450) 406,623,288	(0) 0	(8,080,550) 10,173,712	
-----	-----------------------------	-----------------------------	----------	---------------------------	--

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(農作物対策) 生産振興推進事業	14,435,000	12,419,993	0	2,015,007	
主要農作物種子の採種母の生産指導、果実作況調査を行った。 果樹作況調査の設置状況					
					調査園計
					全農とつとり設置分
					鳥取市
					鳥取市、琴浦町
					7園
					鳥取市、琴浦町
					4園
					鳥取市、南部町
					琴浦町
					3園

(主) 鳥獣被害総合対策事業	145,996,000	135,859,755	0	10,126,245	主な事業に関する調べに記載
-------------------	-------------	-------------	---	------------	---------------

(主) 有機・特別栽培農産物等総合支援事業	6,481,000	2,746,987	0	3,734,013	主な事業に関する調べに記載
--------------------------	-----------	-----------	---	-----------	---------------

鳥取県産米販売促進支援事業	1,845,000	1,758,355	0	86,645	
---------------	-----------	-----------	---	--------	--

新品種「きぬむすめ」等の導入促進及び特徴ある米づくりの取組に必要な経費の助成を行った。

細事業名及び事業主体	事業内容	補助金(円)
新品種導入促進事業(生産対策) 鳥取県産米改良協会	「きぬむすめ」等の作付拡大と栽培技術の普及に要する経費を助成。 きぬむすめ栽培コンテストの開催 つや姫栽培展示場の設置(13カ所) 「きぬむすめ」のPR等、市場評価を高める取組に要する経費を助成。 ・関西の米卸業者との意見交換会 ・キヤンペーンによる販売促進	1,200,000
新品種導入促進事業(販売対策) 全農鳥取県本部	特徴ある米づくりの栽培技術確立、販売促進に要する経費を助成。 ・食味コンクールへの出品 ・研修会の開催	184,853
こだわりの米づくり支援事業 JA鳥取中央東伯有機米生産部 他4団体		

事業主体	事業内容	事業費(円)
県	補助事業を実施する過程の調整、及びコーディネート	223,502

数量調整円滑化推進事業	22,944,000	12,030,320	0	10,913,680	
-------------	------------	------------	---	------------	--

平成16年度から始まった米政策改革に基づき、生産調整を円滑に推進するための指導及び地域農業再生協議会の生産調整事務に必要な経費の助成を行った。

事業主体	事業内容	事業費(円)
県	米政策改革、米の生産調整のための指導 数量調整事務指導	1,229,269

事業主体	事業内容	補助金(円)
八頭町農業再生協議会他10協議会	米政策改革の推進、米の生産調整の実施に係る業務 生産調整実施計画書の配布及び回収 実施計画書のとりまとめ 生産調整実施者の確認	10,801,051

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果						
農業者戸別所得補償制度推進事業 平成23年度から本格実施された農業者戸別所得補償制度の円滑な推進を図るため、県段階、地域段階の農業再生協議会が実施する推進活動、要件確認等に要する経費を助成した。	89,696,000	79,396,776	0	10,299,224							
<table border="1"> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> <tr> <td>鳥取県農業再生協議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 対象作物の生産数量目標の設定 ルールへの検討 産地資金の要件の検討等 </td> <td>4,592,784</td> </tr> <tr> <td>倉吉市農業再生協議会他8協議会、鳥取市他9市町</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 農業者別生産数量目標の設定 ルール等の検討 申請書類等の配布・回収 対象作物の作付面積等の確認 県産営農の法人化支援等 </td> <td>74,803,992</td> </tr> </table>	事業主体	事業内容	補助金(円)	鳥取県農業再生協議会	<ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 対象作物の生産数量目標の設定 ルールへの検討 産地資金の要件の検討等 	4,592,784	倉吉市農業再生協議会他8協議会、鳥取市他9市町	<ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 農業者別生産数量目標の設定 ルール等の検討 申請書類等の配布・回収 対象作物の作付面積等の確認 県産営農の法人化支援等 	74,803,992		
事業主体	事業内容	補助金(円)									
鳥取県農業再生協議会	<ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 対象作物の生産数量目標の設定 ルールへの検討 産地資金の要件の検討等 	4,592,784									
倉吉市農業再生協議会他8協議会、鳥取市他9市町	<ul style="list-style-type: none"> 制度の普及・推進活動 農業者別生産数量目標の設定 ルール等の検討 申請書類等の配布・回収 対象作物の作付面積等の確認 県産営農の法人化支援等 	74,803,992									
平成22年度米価低下緊急融資 利子助成事業	450,000	434,494	0	15,506							
平成22年度米の価格下落の影響を受けた稲作農家に農協等が融資する経営安定資金に対して利子助成し、生産意欲の向上を図った。											
<table border="1"> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> <tr> <td>鳥取県農業協同組合中央会</td> <td>稲作農家53戸に対して利子補給を行った。</td> <td>434,494</td> </tr> </table>	事業主体	事業内容	補助金(円)	鳥取県農業協同組合中央会	稲作農家53戸に対して利子補給を行った。	434,494					
事業主体	事業内容	補助金(円)									
鳥取県農業協同組合中央会	稲作農家53戸に対して利子補給を行った。	434,494									
(主) 次世代鳥取梨ブランド創出事業	56,548,000	28,773,795	0	27,774,205	主な事業に関する調べに記載						
平成22年度果樹低温被害緊急対策事業	1,200,000	339,593	0	860,407							
平成22年春季の低温によって収入が減った梨・柿農家が、新規に果樹共済へ加入する場合に、掛金の一部を助成した。											
<table border="1"> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> <tr> <td>(局執行分) 鳥取東部農業共済組合 伯耆農業共済組合</td> <td>梨農家2戸、柿農家7戸へ掛金助成 梨農家19戸、柿農家3戸へ掛金助成</td> <td>19,831 319,762</td> </tr> </table>	事業主体	事業内容	補助金(円)	(局執行分) 鳥取東部農業共済組合 伯耆農業共済組合	梨農家2戸、柿農家7戸へ掛金助成 梨農家19戸、柿農家3戸へ掛金助成	19,831 319,762					
事業主体	事業内容	補助金(円)									
(局執行分) 鳥取東部農業共済組合 伯耆農業共済組合	梨農家2戸、柿農家7戸へ掛金助成 梨農家19戸、柿農家3戸へ掛金助成	19,831 319,762									
(主) 平成22年度雪害 園芸施設等復旧対策事業	(365,794,000) 365,794,000	(103,894,000) 103,894,000	(0) 0	(261,900,000) 261,900,000	主な事業に関する調べに記載						
二十世紀梨ブランド化事業	4,600,000	2,519,835	0	2,080,165	9月中旬以降の味がのった旬の二十世紀梨を出荷し、消費者の評価を高めるための誘導施策として、奨励金の交付および推進活動への助成を行った。						
<table border="1"> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> <tr> <td>(局執行分) 鳥取いはは農業協同組合 鳥取中央農業協同組合 鳥取西部農業協同組合</td> <td>販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：11,882千円 販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：2,234千円</td> <td>54,436 2,093,066 372,333</td> </tr> </table>	事業主体	事業内容	補助金(円)	(局執行分) 鳥取いはは農業協同組合 鳥取中央農業協同組合 鳥取西部農業協同組合	販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：11,882千円 販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：2,234千円	54,436 2,093,066 372,333					
事業主体	事業内容	補助金(円)									
(局執行分) 鳥取いはは農業協同組合 鳥取中央農業協同組合 鳥取西部農業協同組合	販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：11,882千円 販売促進対策、生産組織内推進対策 奨励金交付：2,234千円	54,436 2,093,066 372,333									
食のみやこ鳥取梨流通対策事業	11,000,000	7,043,506	0	3,956,494	梨の価格安定を図るため、国内外への安定的な出荷調整に係る経費の一部を助成した。						
<table border="1"> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> <tr> <td>(社)鳥取県果実生産出荷安定基金協会</td> <td>(戦略的出荷調整支援対策) 出荷調整のため低温貯蔵庫に保管する 場合の入出荷時の収支差の補てん (関東出荷数量確保対策) 価格安定及び出荷調整のため関東市 東市場へ出荷する場合の運賃補てん (輸出入促進数量確保対策) 輸出のため低温貯蔵庫等に保管する 場合の貯蔵経費及び検疫に伴う検査不 合格時の出荷収支差等の補てん</td> <td>7,043,506</td> </tr> </table>	事業主体	事業内容	補助金(円)	(社)鳥取県果実生産出荷安定基金協会	(戦略的出荷調整支援対策) 出荷調整のため低温貯蔵庫に保管する 場合の入出荷時の収支差の補てん (関東出荷数量確保対策) 価格安定及び出荷調整のため関東市 東市場へ出荷する場合の運賃補てん (輸出入促進数量確保対策) 輸出のため低温貯蔵庫等に保管する 場合の貯蔵経費及び検疫に伴う検査不 合格時の出荷収支差等の補てん	7,043,506					
事業主体	事業内容	補助金(円)									
(社)鳥取県果実生産出荷安定基金協会	(戦略的出荷調整支援対策) 出荷調整のため低温貯蔵庫に保管する 場合の入出荷時の収支差の補てん (関東出荷数量確保対策) 価格安定及び出荷調整のため関東市 東市場へ出荷する場合の運賃補てん (輸出入促進数量確保対策) 輸出のため低温貯蔵庫等に保管する 場合の貯蔵経費及び検疫に伴う検査不 合格時の出荷収支差等の補てん	7,043,506									

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
食のみやこ農産品育成支援事業	2,500,000	2,500,000	0	0	「アジア梨遺伝資源銀行」により育成した梨新品種の特性解明や地球温暖化に対応できる小低温要求性品種の育成等を、ノウハラを持つ国立大学法人鳥取大学へ委託した。

果樹等経営安定資金利子助成事業	3,084,000	2,146,957	0	937,043	果樹等の経営安定対策として、災害や価格低落等の際に再生産資金の借受に對する助成を行い、生産意欲の向上に努めた。						
						補助金(円)					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県農業協同組合中央会</td> <td>(平成20年度分) 市場価格の下落による生産農家118名に対して利子補給 (平成21年度分) 被害を受けた梨生産農家8名、市場価格の下落による梨生産農家79名に対して利子補給 (平成22年度分) 低温被害を受けた梨生産農家67名、柿生産農家2名に対して利子補給 被害を受けた野菜、花き生産農家56名に対して利子補給 (平成23年度分) 被害を受けた梨生産農家1名、野菜・花き生産農家30名に対して利子補給 台風被害を受けたブロッコリー生産農家26名に対して利子補給</td> <td>2,146,957</td> </tr> </tbody> </table>						事業主体	事業内容	補助金(円)	鳥取県農業協同組合中央会	(平成20年度分) 市場価格の下落による生産農家118名に対して利子補給 (平成21年度分) 被害を受けた梨生産農家8名、市場価格の下落による梨生産農家79名に対して利子補給 (平成22年度分) 低温被害を受けた梨生産農家67名、柿生産農家2名に対して利子補給 被害を受けた野菜、花き生産農家56名に対して利子補給 (平成23年度分) 被害を受けた梨生産農家1名、野菜・花き生産農家30名に対して利子補給 台風被害を受けたブロッコリー生産農家26名に対して利子補給	2,146,957
事業主体	事業内容	補助金(円)									
鳥取県農業協同組合中央会	(平成20年度分) 市場価格の下落による生産農家118名に対して利子補給 (平成21年度分) 被害を受けた梨生産農家8名、市場価格の下落による梨生産農家79名に対して利子補給 (平成22年度分) 低温被害を受けた梨生産農家67名、柿生産農家2名に対して利子補給 被害を受けた野菜、花き生産農家56名に対して利子補給 (平成23年度分) 被害を受けた梨生産農家1名、野菜・花き生産農家30名に対して利子補給 台風被害を受けたブロッコリー生産農家26名に対して利子補給	2,146,957									

果樹経営改善プログラム達成事業	200,000	0	0	200,000	価格低下や気象災害により果樹農家の経営が悪化してきていることから、経営改善プログラムの指導もとで作成した経営改善プログラムを実践する事業であるが、平成23年度中は事業実施希望がなかった。
-----------------	---------	---	---	---------	---

強い農業づくり交付金	177,344,000	223,502	176,900,000	220,498	国の4次補正予算に平成24年2月に採択されたが、工事の年度内完成が困難なため、平成24年度へ繰り越して事業実施する。															
						事業内容	事業費(円)	補助金(円)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>市町村</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取中央農業協同組合</td> <td>湯梨浜町</td> <td>集出荷貯蔵施設 東郷梨選果場の選果機の整備</td> <td>371,490,000</td> <td>176,900,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>-</td> <td>事業指導に伴う事務費</td> <td>223,502</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						事業主体	市町村	事業内容	事業費(円)	補助金(円)	鳥取中央農業協同組合	湯梨浜町	集出荷貯蔵施設 東郷梨選果場の選果機の整備	371,490,000	176,900,000	鳥取県	-	事業指導に伴う事務費	223,502	-
事業主体	市町村	事業内容	事業費(円)	補助金(円)																
鳥取中央農業協同組合	湯梨浜町	集出荷貯蔵施設 東郷梨選果場の選果機の整備	371,490,000	176,900,000																
鳥取県	-	事業指導に伴う事務費	223,502	-																

食料自給率向上・産地再生緊急対策事業	(342,617,000) 342,617,000	(254,750,000) 254,750,000	(0) 0	(87,867,000) 87,867,000	国の平成22年11月の補正予算により創設された輸入急増等緊急対策に採択され、平成23年度繰越により事業実施した。															
						事業内容	事業費(円)	補助金(円)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>市町村</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取中央農業協同組合</td> <td>倉吉市</td> <td>集出荷貯蔵施設 倉吉西山選果場の選果機の整備</td> <td>465,150,000</td> <td>221,500,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取西部農業協同組合</td> <td>日南町</td> <td>集出荷貯蔵施設 日南トマト選果場の選果機の整備</td> <td>69,825,000</td> <td>33,250,000</td> </tr> </tbody> </table>						事業主体	市町村	事業内容	事業費(円)	補助金(円)	鳥取中央農業協同組合	倉吉市	集出荷貯蔵施設 倉吉西山選果場の選果機の整備	465,150,000	221,500,000	鳥取西部農業協同組合	日南町	集出荷貯蔵施設 日南トマト選果場の選果機の整備	69,825,000	33,250,000
事業主体	市町村	事業内容	事業費(円)	補助金(円)																
鳥取中央農業協同組合	倉吉市	集出荷貯蔵施設 倉吉西山選果場の選果機の整備	465,150,000	221,500,000																
鳥取西部農業協同組合	日南町	集出荷貯蔵施設 日南トマト選果場の選果機の整備	69,825,000	33,250,000																

野菜価格安定対策事業	10,559,000	104,318	0	10,554,682	価格変動の大きい野菜の生産を維持し、県民への安定供給を確保するため、生産者に対し価格差補給交付金を交付した。																
						業務区分	対象期間	交付金交付実績(円)	補助金額(円)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象野菜</th> <th>対象期間</th> <th>交付金交付実績(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春キャベツ</td> <td>4-6月</td> <td>206,951</td> <td>103,475</td> </tr> <tr> <td>秋冬ブロッコリー</td> <td>10-12月</td> <td>1,687</td> <td>843</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>208,638</td> <td>104,318</td> </tr> </tbody> </table>						対象野菜	対象期間	交付金交付実績(円)	補助金額(円)	春キャベツ	4-6月	206,951	103,475	秋冬ブロッコリー	10-12月	1,687	843	計		208,638	104,318
対象野菜	対象期間	交付金交付実績(円)	補助金額(円)																		
春キャベツ	4-6月	206,951	103,475																		
秋冬ブロッコリー	10-12月	1,687	843																		
計		208,638	104,318																		
<p>(1) 指定野菜価格安定対策事業 該当なし</p> <p>(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 該当なし</p> <p>(3) 鳥取県ブランド野菜価格安定対策事業 (単県制度)</p> <p>国の補助事業に要件的に満たないが、本県の立地条件を生かした特長ある野菜について、農業協同組合が生産者に交付する価格差補給金に要する経費に對し、助成を行った。11品目のうち2品目が対象となった。</p>																					

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
花き生産強化推進事業	3,588,000	1,752,576	0	1,835,424	

- 「とっとりの花」魅力体験事業
県内の児童・生徒を対象に県産花きを使用した体験学習（フラワーアレンジメント）に係る材料費を補助した。
事業実施主体 実施校（校） 参加生徒数（人）
鳥取県花き振興協議会 11 329

花き生産レベルアップ事業 県中部地区で地域課題に応じた研修会を開催した。		開催場所	
年月日	研修会		
H23.10.26	東部地区花き研修会	山鳥取いなほ本所	
H23.7.20	中部地区花き研修会	園芸試験場、中部管内生産者ほ場	
H23.8.25	西部地区花き研修会	米子市保健総合センターふれあいの里	

- 花のまつり開催費補助
広く県民の花に関する関心を高め、花文化の定着を図るために、花の総合イベント（花のまつり）開催に要する経費に助成した。
事業実施主体：鳥取県花き振興協議会
実施場所：とっとり文化会館
開催日：平成23年11月11～13日
内容：第41回花き品評会、第14回フラワーデザイン競技会、寄せ植え教室、園芸セミナー、フラワーアレンジメント教室等
- 日本花普及センター負担金
（財）日本花普及センターの会員となり、全国的な花の消費拡大対策などの情報を入手し、県内生産者等へ提供
- ミニフラワーガーデン設置費（県事務費）
「花と緑のまちづくり」のため、県地方機関へ花プランターの設置及び委託管理

(主) 食のみやこ直売ビジネス支援モデル事業	14,000,000	8,643,000	0	5,357,000	主な事業に関する調べに記載
(主) 鳥取産の利用促進事業（とっとり発ケリンユズナイフに関連）	5,399,000	4,205,886	0	1,193,114	主な事業に関する調べに記載
すいか産地施設化緊急支援事業	65,000,000	64,441,000	0	559,000	

本県特産のすいかの6月下旬から7月上旬の出荷量を増やし、本県のすいか産地を更に発展させるために、パイプハウス導入に係る経費を助成した。

事業実施主体		事業内容		補助率	補助金額(円)
(局執行)	対象品目：すいか	補助対象経費：パイプハウス導入経費	県	1/3	
農業協同組合		(事業費上限 500万円/10a)	市町村	1/6	64,441,000
（鳥取中央農協）					

平成23年度 プロットコリー産地 再生緊急支援事業	15,215,000	14,318,264	0	896,736	
---------------------------------	------------	------------	---	---------	--

平成23年台風12号の通過に伴う連続降雨による枯死、雪害・低温被害など度重なる被害を受け、密着態勢が極端に激進しているプロットコリー産地の復興を図るため、再生産に要する経費を助成した。

事業実施主体		事業内容		補助率	補助金額(円)
農業協同組合	台風12号の被害により枯死したプロットコリーを	再生産経費を助成。	県	1/3以下	14,318,264
生産組織	平成24年度中に再生産すること有条件に、再生産経費を助成。				
生産者	再生産総費：76千円/10a（種苗費、肥料代、産葉代）				
助成割合：被害程度に応じて0.2～0.6					

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
台風12号等被害野菜緊急防除支援事業	5,558,000	2,565,393	0	2,992,607	
	平成23年9月の台風12号等による果樹、野菜の被害の発生を防止するとともに、生育を回復させるため、台風通過後の緊急防除に要する経費を助成した。				

事業実施主体	事業内容	補助率	補助金額(円)
農業協同組合 生産組織 生産者	台風12号等の影響により市町村が緊急防除の必要性を判断した野菜8品目、果樹4品目について、殺菌剤及び液肥の散布1回分に要する経費を助成	1/3以下	2,565,393

平成23年度豪雪対策緊急事業	37,000,000	3,534,000	33,466,000	0	
----------------	------------	-----------	------------	---	--

平成23年度の大雪により被害を受けた農用施設等の復旧及び被害を軽減し、早期に生産を再開するための融雪・除雪に係る経費の一部を補助した。

事業実施主体	補助対象施設	補助率	補助金額(円)	備考
農業者、生産組織、農業協同組合 (倉吉市、三朝町、北栄町)	施設園芸ハウス 融雪剤	1/3	3,534,000	

(参考) 被害の状況

施設名	市町村	被害面積	棟数	品目等
ヒニールハウス	岩美町ほか	約34a	18棟	野菜ほか

GAP(生産工程管理)普及推進事業	492,000	9,700	0	482,300	
消費者の農作物に対する安全・安心の意識が高まる中、食品安全、環境保全、作業安全等を目的に自主的にGAP(農業生産工程管理)を導入を志向する生産者等の取組を支援することです。県内への普及を図った。					
梨赤星病撲滅対策支援事業	501,000	288,235	0	212,765	(東部農林局事業)
西条柿日本一戦略推進事業	1,800,000	678,592	0	1,121,408	(八頭農林局事業)
八頭特産野菜育成事業	891,000	520,955	0	370,045	(八頭農林局事業)
三朝米ブランド化支援事業	333,000	332,980	0	20	(中部農林局事業)
大山フロッコリー産地確立対策事業	1,000,000	1,000,000	0	0	(西部農林局事業)
日野郡のおいしい米レヘルアップ事業	317,000	305,046	0	11,954	(日野農林局事業)
日野郡の野菜・山菜特産化推進事業	1,249,000	820,633	0	428,367	(日野農林局事業)
目計	(708,411,000) 1,409,736,000	(358,644,000) 750,358,446	(0) 210,386,006	(349,767,000) 449,011,554	

事業名 予算額 支出済額 翌年度繰越額 差引残額 事業の計画と実績・成果

(肥料植物防疫費)
農薬適正使用推進事業

1 ポジティブアグリーメント対策事業（農薬の安全使用推進）
農薬の適正使用に資する研修会に講師を派遣。
・4/8（農業大学校 参加者は無人ヘリオペレーター等20名）
・8/5（JJA鳥取中央本所 参加者は宮農指導員30名）

2 輸出梨検査対策事業
検査上の安全性を高め、輸出を促進するため、産地における防除指導・研修会を実施。
・米国向け輸出なし検査実施要領（検査補助員の委嘱及び配置）
・米国及び愛州向け輸出なし検査補助員講習会（5/24）
・生産地域検査（袋かけ直後（7/14、15）、収穫期前（8/11、12））
・台湾向け生果実検査実施要領（選果技術員の登録と職別研修の実施）
・台湾向け生果実の選果技術員識別研修会（6/29）
・選果こん包施設査察（10/25、26）

3 エイナー作物等農薬登録推進事業（病害虫防除農薬環境リスク低減技術確立）
産地の要望を取りまとめ、エイナー農薬登録に向けて試験を実施した。
・試験を実施した農薬
 ケイソウ粒剤（未成熟ワタ）：次年度継続実施
 4-7-7077M（5+3+0）：次年度継続実施
 74-2粒剤（ニラ）：次年度継続実施
・平成15年3月の食品衛生法改正に伴う、経過措置（平成18年7月31日で終了後）の期向経過措置71組のうち59組登録済み（代替8割含む）

4 IPM普及推進事業（環境負荷の低減を図るため、化学農薬に頼らず様々な防除技術を組み合わせて病害虫の発生を抑制）
生産者への情報提供に努め、関係機関との連絡調整を図った。

埋設農薬安全処理対策事業
2,170,000 1,660,312 0 509,688

埋設農薬の将来にわたっての安全性を確保するため、埋設地点（18か所）の水質調査等環境調査を実施した。
（実施主体：県） 定期点検回数：年4回

植物防疫総合対策事業
9,801,000 9,388,094 0 412,906 病害虫防除所事業

1 病害虫防除所運営費（病害虫防除所）
病害虫の発生状況等の情報提供を行った。
病害虫発生予察情報の発表

区分	予報	注意報	特殊報	警報
発表回数	12	2	0	0

 技術資料として、調査結果の速報や迅速な情報提供が必要なことを指導情報を発表（計36回 普通作物14、果樹25、野菜1）

2 指定病害虫発生予察事業（病害虫防除所）
植物防疫法に定める指定有害動植物を対象として調査を実施した。
（対象作物 10作物 指定有害動植物数 381種類）

3 重要病害虫発生予察事業（病害虫防除所）
植物防疫法に定める指定有害動植物以外で、県内において特に問題となる病害虫について調査を実施した。
① 対象作物 14作物 指定外有害動植物数 77種類
 主要病害虫の発生状況を把握するため、病害虫調査員及び発生状況調査ほを設置し病害虫発生状況調査等を実施した。
②

4 ミバエ類等侵入警戒調査業務（病害虫防除所）
子テウウカイミバエ、コドリソガ、火傷病及びスイカ果実汚染細菌病の県内への侵入に備え、定期的に巡回調査を実施した。→発生なし

5 備品購入費（病害虫防除所）
・予察灯一式 1台購入（東伯郡等浦町設置）

目 計 14,605,000 13,342,786 0 1,262,214

合 計 (735,713,000) (377,865,450) (0) (8,080,550)
1,841,138,000 1,170,324,520 210,366,000 460,447,480

9 予備費の充用調べ

(単位:円)

科 目	予算外の支出に充用したもの			
	充用額	内 訳		充用した理由
		執行額	執行残額	
農業費 農作物対策費 負担金補助及び交付金	5,558,000	0	5,558,000	台風12号等被害 野菜緊急防除支援 事業
合 計	5,558,000	0	5,558,000	

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ

該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源		
				国庫支出金		国庫支出金		一般財源
農作物対策費	強い農業づくり交付金	177,344,000	176,900,000			176,900,000	0	工事の年度内完成が困難であるため
農作物対策費	平成23年度豪雪緊急対策事業	37,000,000	33,466,000			0	33,466,000	融雪を待って復旧工事開始となるため、年度内執行が困難であるため
合計		214,344,000	210,366,000			176,900,000	33,466,000	

(3) 事故繰越調べ

該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

収入科目			件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	節	細節				
農林水産業 手数料	農業手数料	有機農産物等認定手数料	3	26,000	78,000	有機農産物、有機加工食品の認定申請手数料
			0	20,000	0	有機農産物・有機加工食品小分けの認定申請手数料
			33	16,000	528,000	継続申請・調査手数料(有機農産物・有機加工食品ほか)
			6	14,000	84,000	継続申請・調査手数料(有機農産物小分けほか)
	計(節)		42		690,000	
本庁執行分計(目)			42		690,000	
出納機関執行分計(目)					0	
出納機関執行分計(目)						
目計					0	
合計						

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		7	74,730	63,113	0	11,617	鳥取県行政財産使用料条例	とっとり花回廊
		計(節)	7	74,730	63,113	0	11,617		
本庁執行分計(目)			7	74,730	63,113	0	11,617		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
合計				74,730	63,113	0	11,617		

(3) 手数料

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
農林水産業手数料	農業手数料	有機農産物等認定手数料	42	690,000	690,000	0	0	鳥取県手数料徴収条例	有機農産物等認定業務推進事業
本庁執行分計(目)			42	690,000	690,000	0	0		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
合計				690,000	690,000	0	0		

(4) 財産収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
財産売払収入	物品売払収入	物品売払収入	1	45,500	45,500	0	0		二十世紀梨記念館における刊行物販売代金
	計(節)		1	45,500	45,500	0	0		
本庁執行分計(目)			1	45,500	45,500	0	0		
出納機関執行分計(目)				279,344	279,344	0	0		東部・八頭・中部・西部 県民局
合計				324,844	324,844	0	0		

(5) 寄付金

事業名	予算額	収入済額	寄付者	寄付の目的		備考
平成23年度豪雪対策 緊急事業	0	991,000	-	-		ふるさと納税寄附 財源確保推進課からの収入更正
合計						

(6) 諸収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入		2	43,000	43,000	0	0		有機農産物等生産行程管理者等講習会資料代
			1	19,950	19,950	0	0		農林水産省平成23年度花き産業振興総合調査に係る謝礼金
			1	3,874,437	3,874,437	0	0		平成4年度水田農業確立対策推進事業財産処分に係る県補助金相当
			2	99,980	99,980	0	0		とっとり花回廊における鉄塔建替工事に伴う立木伐採補償金
			36	30,469	30,469	0	0		非常勤職員雇用保険本人負担分
			計(節)	42	4,067,836	4,067,836	0	0	
本庁執行分計(目)			42	4,067,836	4,067,836	0	0		
出納機関執行分計(目)				166,445	166,445	0	0		東部農林局、農業試験場、病害虫防除所
合計				4,234,281	4,234,281	0	0		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
雑入	43,000	有機農産物生産工程管理者等講習会資料代
合計	43,000 (2件)	

イ 釣り銭の状況

該当なし

13 収入未済額調べ

(単位:円)

			過 年 度 分						現 年 度 分			収入未済 額 計 (A+B)	未收理由	
			前年度以前からの繰越額	左のうちの収入済額	不 納 欠 損 額	差 引 収 入 未 済 額 (A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入済額			収 入 未 済 額 (B)
							20年度 以前	21年度	22年度					
目	節	細節												
行政財産 使用料	行政財産使用料		1,507	0	0	1,507	1,507	0	0	73,223	63,113	10,110	11,617	・ 梨記念館（債務者の破産による） ・ 請求遅延による 収入年月日 平成24年6月4 1,500円 平成24年6月5 7,500円 平成24年6月11 1,110円
	計（節）		1,507	0	0	1,507	1,507	0	0	73,223	63,113	10,110	11,617	
本庁執行分計（目）			1,507	0	0	1,507	1,507	0	0	73,223	63,113	10,110	11,617	
出納機関執行分計（目）			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目 計			1,507	0	0	1,507	1,507	0	0	73,223	63,113	10,110	11,617	
24 雑入	雑入		8,856	0	0	8,856	8,856	0	0	0	0	0	8,856	梨記念館（債務者の破産による）
	計（節）		8,856	0	0	8,856	8,856	0	0	0	0	0	8,856	
本庁執行分計（目）			8,856	0	0	8,856	8,856	0	0	0	0	0	8,856	
出納機関執行分計（目）			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目 計			8,856	0	0	8,856	8,856	0	0	0	0	0	8,856	
合 計			10,363	0	0	10,363	10,363	0	0	73,223	63,113	10,110	20,473	

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目			債権管理事務 取扱要領の作 成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	節	細節			
行政財産使用料	行政財産使用料		無	H21.8.7 破産 管財人からの 財団債権額確 認依頼通知 H21.8.19 破 産管財人へ回 答「財団債権 なし」 H21.10.25 破 産管財人より 破産廃止決定 通知の写し送 付	
雑入	雑入	電気料金	〃		

25

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業 の契約額 等	執行（支出）状況						備考
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額A	債務負担行為の期間			合計 A+B		
							22年度まで の執行額	23年度執行額	24年度以降の 執行予定額		計 B	
平成20年度 果樹等経営安定 資金利子補給	利子補給	平成20年3月	21年度から 23年度まで	4,728,000	308,145	1,661,633	248,799	0	1,910,432	2,218,577	利子補給率 2.95%	
平成21年度 果樹等経営安定 資金利子補給	利子補給	平成21年3月	22年度から 24年度まで	4,584,000	281,600	610,766	367,159	134,000	1,111,925	1,393,525	利子補給率 3.05%	
平成22年度 果樹等経営安定 資金利子補給	利子補給	平成22年3 月、6月、10 月	23年度から 26年度まで	12,905,000	236,723	0	1,175,337	1,050,000	2,225,337	2,462,060	2.55%~ 2.85%	
平成23年度 果樹等経営安定 資金利子補給	利子補給	平成23年3月	24年度から 26年度まで	3,975,000	355,662	0	0	800,000	800,000	1,155,662	2.55%~ 2.85%	
平成22年度 平成22年度産米価 格低下緊急融資 利子補給	利子補給	平成22年12月	23年度から 25年度まで	9,291,000	88,474	0	434,494	400,000	834,494	922,968		
平成22年度 鳥取県立とっとり 花回廊管理委 託	委託料	平成22年3月	23年度から 27年度まで	1,436,050,000	1,435,000,000	0	0	287,000,000	1,148,840,000	1,435,840,000	1,435,840,000	
平成20年度 鳥取県立鳥取二 十世紀梨記念館 管理委託	委託料	平成20年5月	21年度から 25年度まで	481,830,000	475,000,000	0	190,000,000	95,000,000	192,732,000	477,732,000	477,732,000	
平成22年度 平成22年果樹低 温被害緊急対策 事業費	補助金	平成22年10月	23年度	7,200,000	-	0	0	339,593	0	339,593	339,593	
合計				1,960,563,000	1,910,000,000	1,270,604	192,272,399	384,565,382	1,343,956,000	1,920,793,781	1,922,064,385	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
農作物対策費	2,200,000	単県	オーガニック検査技術講習会(加工コース)講習会負担金	NPO法人日本オーガニック検査員協会	定額	23.9.13	108,000	鳥取県会計規則第77条第1項第2号	
支出金額が10万円未満のもの							95,000		
本庁執行分計							203,000		
出納機関執行分計							10,000		
目計							213,000		
合計									

(2)補助金

予算科目(農作物対策費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県食料自給率向上・産地再生 緊急対策交付金	倉吉市	全部	465,150,000	23.1.24		24.3.22	精算払	24.4.27	221,500,000	H23明許
			(23.2.14)							
西瓜選果場の選果機整備			(補助率:1/2) 221,500,000	23.1.25	24.2.28					
			(23.3.9)							
			23.2.14	24.3.9	24.3.2					
鳥取県食料自給率向上・産地再生 緊急対策交付金	日南町	全部	69,825,000	23.2.21		24.3.22	概算払	23.7.1	33,250,000	H23明許
			(23.4.6)							
トマト選果場の選果機整備			(補助率:1/2) 33,250,000	23.2.21	23.7.8					
			(23.4.18)							
			23.3.9	23.7.8	23.7.20					
鳥取県農業者戸別所得補償制度推 進事業費補助金 (平成23年度)	鳥取県農業再生 協議会 外9協議会、鳥 取市外9市町	一部	79,396,776	(23.4.28外)		24.5.7	概算払	23.6.28外	84,052,000	新規
			(補助率:10/10)	24.1.6外	24.3.31外					
農業者戸別所得補償制度の推進に 係る事務経費を助成			79,396,776	(23.6.7)	24.1.24	24.4.3外	24.4.3外	精算払	24.5.14外	
本庁執行分計									334,146,776	
出納機関執行分計									64,816,007	
国 補 分 計									398,962,783	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
鳥取県数量調整円滑化推進 事業費補助金 (平成18年度)	八頭町農業再 生協議会 外10協議会		10,801,051			24.5.10	概算払 返納 概算払 返納 精算払	23.6.28 24.1.23外 24.3.14 24.4.19 24.5.17外	23,460,000 △2,809,000 600,000 △7,788,000 △2,661,949	事業中止、減額 増額 事業中止
(補助率:10/10)			24.3.1外	24.3.30外						
米政策改革、米の生産調整 のための事務経費を一部助 成			10,801,051	24.3.7外	24.4.4外	24.4.25外				
鳥取県産米販売促進支援事業費補助 金(新品種導入促進事業(生産対 策)) (平成20年度)	鳥取県産米 改良協会		348,385			24.4.20	精算払	24.5.1	150,000	
新品種「きぬむすめ」の 作付拡大と栽培技術普及 を図る経費を一部助成			(補助率:1/2)	23.4.11	24.3.31					
			150,000	23.4.18	24.4.2	24.4.11				
鳥取県産米販売促進支援事業費補助 金(新品種導入促進事業(販売対 策)) (平成20年度)	全農鳥取県 本部		2,880,222			24.4.26	精算払	24.5.10	1,200,000	
消費者等に新品種「きぬ むすめ」をPRし、市場評価 を高める経費を一部助成			(補助率:1/2)	23.5.16	24.3.31					
			1,200,000	23.6.1	24.4.17	24.4.20				
鳥取県産米販売促進支援事業費補助 金(こだわりの米づくり支援事業) (平成20年度)	JA鳥取中央東伯 有機米生産部 外4団体		530,197			24.4.17外	精算払	24.4.25外	184,853	
特徴ある米づくりの技術 確立、販売促進に要する 経費を一部助成			(補助率:1/2)	23.6.24外	24.2.29外					
			184,853	23.7.1外	24.3.28外	24.4.9外				

29

(単位：円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
平成22年産米価格低下緊急 融資利子助成事業費補助金 (平成22年度)	鳥取県農業 協同組合 中央会		1,303,571			24.4.16	精算払	24.4.27	434,494	
米価格低下による経営安定 資金への利子助成			(補助率：1/3) 434,494	23.7.20	24.3.30					
食のみやこ鳥取梨流通 対策事業費補助金 (平成23年度)	(社)鳥取県 果実生産出荷 安定基金協会		14,499,793	23.6.16		24.2.23	概算払 概算払	23.9.6	7,000,000	
価格安定を図るため需給 調整を行う経費の一部を 助成			(補助率：1/2) 7,043,506	23.6.30	24.1.30			23.12.9	7,793,610	
果樹等経営安定資金利子 助成事業費補助金 (平成14年度)			2,146,957	23.7.11	24.2.9	24.2.21	精算払	24.3.1	△7,750,104	
災害または価格低落時の 経営安定資金への利子助 成	鳥取県農業 協同組合 中央会		6,441,472	23.7.13外		24.4.27	精算払	24.5.15	2,146,957	
	(補助率：1/3) 2,146,957	23.7.20外	24.3.30							
花のまつり補助金 (平成17年度)	鳥取県花き 振興協議会		623,264			23.12.15	精算払	23.12.20	207,000	
イベント開催経費助成			(補助率：1/3以内) 207,000	23.8.12	23.11.13					
				23.8.23	23.12.9	23.12.12				
平成23年度「とっとりの花」 魅力体験事業費補助金 (平成21年度)	鳥取県花き 振興協議会		329,000			24.3.15	精算払	24.3.23	164,500	
県産花きを使用した体験 学習に係る材料費の補助			(補助率：1/2以内) 164,500	(23.6.3) 24.2.14	24.2.16					
				(23.6.7) 24.2.15	24.3.9	24.3.12				
鳥取県ブランド野菜価格安定対 策事業費補助金 (平成4年度)	(財)鳥取県 野菜価格安定 基金協会		208,638	23.10.19		24.3.21	概算払	23.12.5	103,475	
ブランド野菜の価格安定 対策事業			(補助率：1/2以内) 104,318	(23.10.21) 24.1.25	23.3.6					
				(23.11.14) 24.2.15	24.3.6	24.3.15				
本庁執行分計									22,436,679	
出納機関執行分計									301,410,518	
単県分計									323,847,197	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 該当なし

(3) 交付金
該当なし

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	afd 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の 相手方	当 初 契 約			入 札 等 年 月 日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年 月 日		金 額
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間	契 約 形 態	履 行 検 査 年 月 日				
農業総務費	国補	とっとり花回廊マツ クイムシ対策業務	鳥取県森林組 合連合会	2,736,000	(23.12.20) 2,625,000	23.12.20 ~ 24.3.23	23.12.16 (免除)	24.2.17	精	24.4.24	2,638,238	
					(24.2.16) 2,638,238		制限付	24.3.16				
農業総務費	単県	とっとり花回廊管理 運営委託費	(財)鳥取県観 光事業団	1,436,050,000	(23.3.23) 1,435,000,000	23.4.1 ~ 28.3.31	22.10.8 (議決日)	24.3.31	前	23.4.22 23.7.11 23.10.14 24.1.13	71,750,000 71,750,000 71,750,000 71,750,000	指定管理者へ の委託料
							随 (公募)					
農業総務費	単県	鳥取二十世紀梨記念 館管理運営委託費	(財)鳥取県観 光事業団	481,830,000	(21.2.26) 475,000,000	21.4.1 ~ 26.3.31	20.12.18 (議決日)	24.3.31	前	23.4.22 23.7.11 23.10.14 24.1.13	23,750,000 23,750,000 23,750,000 23,750,000	指定管理者へ の委託料
							随 (公募)					
農業総務費	単県	とっとり花回廊周辺 水質調査業務	(株)日本総合科 学山陰支所	3,539,000	(23.7.28) 1,638,000	23.7.28 ~ 24.3.23	23.7.20 (免除)	24.3.22	精	24.5.25	1,638,000	
							制限付	24.3.27				
予定価格が20万 円未満のもの											78,750	
本庁執行分計											386,354,988	
出納機関執行分計											0	
目 計											386,354,988	

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年 月 日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間	履行検査 年 月 日					
農作物対策費	単 県	食のみやこ農産 品育成支援事業 (生産技術確立 対策)	国立大学法人 鳥取大学	-	(23.6.6) 2,500,000	23. 6. 6 ～ 24. 3. 15	(免除)	24. 3. 15	前払	23. 6. 24	2, 500, 000	学術的要素が 強い業務であ るため ⑤
							随	24. 3. 22				
農作物対策費	単 県	J R新大阪駅での梨 新品種PRポスター 掲出業務	(株)ジェイ アール西日本 コミュニケー ションズ	-	(24.6.16) 499,800	23. 8. 15 ～ 23. 9. 4	(免除)	23. 9. 4	精算	23. 9. 26	499, 800	
							随	23. 9. 4				
農作物対策費	単 県	シバ「グリーンバ ードJ」の校庭、園庭 への施工および維持 管理業務(校庭芝生 化モデル事業)	(株)チュウブ	3, 576, 510	(23.5.23) 3,570,000	23. 5. 23 ～ 24. 3. 25	23. 5. 20 (免除)	24. 3. 25	部分 精算	23. 8. 8 24. 5. 10	2, 773, 000 797, 000	⑤
予定価格が20万 円未満のもの											44, 422	
本庁執行分計											6, 614, 222	
出納機関執行分計											0	
目 計											6, 614, 222	

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 <small>(契約保証金納 付等年月日)</small>	完 了 年 月 日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)								
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間	契 約 形 態	履 行 検 査 年 月 日				
肥料植物防疫費	単県	埋設農薬水質検査・ 分析業務	(財)鳥取県保健 事業団	3,800,000	(23.8.25) 1,732,500	23.8.25 ~ 24.3.26	23.8.22 (免除)	24.3.26	精算	24.4.10	1,660,312	⑤
					(24.3.13) 1,660,312	同上	制限付	24.3.27				
予定価格が20万 円未満のもの											0	
本庁執行分計											1,660,312	
出納機関執行分計											0	
目 計											1,660,312	
合 計											394,629,522	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 <small>(契約保証金納 付等年月日)</small>	完 了 年 月 日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態	履 行 検 査 年 月 日				
労政総務費	国庫	平成23年度果樹経営改善プランナー設置事業に係る業務	鳥取中央農業協同組合	上限額 10,712,000	(23.4.1) 10,712,000	23.4.1 ~ 24.3.31	(免除)	24.3.31	概算 23.10.18 精算 24.5.1	3,128,230 3,270,855	⑤ 限度額 10,712,000円で 契約し、実績額 6,399,085円を 支払い	
					上限額		随	24.4.16				
予定価格が20万円 未済のもの											0	
本庁執行分計											6,399,085	
出納機関執行分計											0	
目 計											6,399,085	
合 計											6,399,085	

18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 別の別	工事名	当初契約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日	変更 (解除) の理由 内容	備考		
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			支出区分	年月日	金額					
			変更契約(最終)								契約形態			検査 年月日	
			(変更年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期										
農業総務費	国補	とっとり花回廊 展望支柱塗装 改修他工事	()	()		()							明許分 営繕課に配当替 決め細かな交付金 充当 19,221,450円		
			()	()											
農業総務費	国補	とっとり花回廊 展望回廊床 照明改修工事 (第2期)	()	()		()									
			()	()											
本庁執行分計														19,221,450	
出納機関執行分計														0	
目計														19,221,450	
合計														19,221,450	

35

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)
該当なし

19 財産に関する調べ
 (1)公有財産
 ア 土地

(平成24年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	とっとり花回廊	南部町鶴田字下東山110外411筆	790,896.61		増						790,896.61		
	"	南部町鶴田字細田72-1外26筆	16,743.43		増						16,743.43		(とっとり花回廊関連道路)
	小野鶴田連絡道 鳥取二十世紀梨記念館	倉吉市駄経寺町198-4	4,301.00	202,147,000	減						4,301.00	202,147,000	
計			811,941.04							811,941.04			
普通財産					増						0.00		
計			0.00				0.00				0.00		
合計			811,941.04				0.00				811,941.04		

イ 建物

(平成24年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	とっとり花回廊	南部町鶴田110	10,380.62	6,037,808,700	増						10,380.62	6,037,808,700	
	鳥取二十世紀梨記念館	倉吉市駄経寺町198-4	4,682.41	2,617,936,213	増						4,682.41	2,617,936,213	
計			15,063.03	8,655,744,913			0.00				15,063.03	8,655,744,913	
普通財産					増								
計			0.00				0.00				0.00		
合計			15,063.03	8,655,744,913			0.00				15,063.03	8,655,744,913	

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

(ア) 異動状況

(平成24年3月31日現在)

区 分	前年度末 (件)	本 年 度 中(件)		本年度末(件)	備 考
		増	減		
商標権	0	1	0	1	H24.1.11譲渡により権利取得
商標権	0	40	0	40	
				0	
				0	
				0	
合 計	0	41	0	41	

(イ) 出願及び登録の状況

区 分	名 称	出願日	登録日	活用の有無
商標権	エコファーマーマーク	H15.3.26	H16.7.2	有
	とっとり花回廊施設名「とっとり花回廊」第24、25、26類	H9.2.7	H10.7.3	
	第41類	H9.2.7	H10.9.18	
	第42類	H9.2.7	H10.10.9	
	第16、28類	H9.2.7	H10.11.6	
	第30、31類	H9.2.7	H10.11.13	
	とっとり花回廊キャラクター名「ピロロ」第24、25、26類	H9.8.19	H10.12.4	
	第41、42類	H9.8.19	H11.3.12	
	第16、28類	H9.8.19	H11.3.19	
	第31類	H9.8.19	H11.4.16	
	とっとり花回廊キャラクター第24、26類	H19.8.19	H10.12.4	
	第25、41、42類	H9.8.19	H11.3.12	
	第31類	H9.8.19	H11.4.16	
	第16類	H9.8.19	H11.9.24	
	第28類	H9.8.19	H12.1.21	
	とっとり花回廊シンボルマーク(花回廊)第26類	H9.2.27	H10.4.17	
	第24類	H9.2.27	H10.6.5	
	第25類	H9.2.27	H10.6.19	
	第41類	H9.2.27	H10.10.9	
	第30類	H9.2.27	H10.10.16	
	第16、28類	H9.2.27	H10.11.6	
	とっとり花回廊マスコットキャラクター35第25類	H9.2.28	H10.6.19	
	(ボロロ)第41類	H9.2.28	H10.10.16	
	第16、28類	H9.2.28	H10.11.13	
	とっとり花回廊マスコットキャラクター36第25類	H9.2.28	H10.6.19	
	(ピロロ)第41類	H9.2.28	H10.10.16	
	第16、28類	H9.2.28	H10.11.13	
出願中	件	登録	41件	

(ウ) 活用の状況

権利・品種名	相手方	契約年月日	契約期間	実施料収入額	利用料の算定式	減免の有無
商標権	(有)田中農場	H24.3.21	H24.3.10~H28.12.13	0円	-	-
	(有)こおげ開発センター	H24.3.21	H24.3.13~H29.2.5	0円	-	-

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利

(平成24年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額) 円	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額) 円	法 人 名	備 考
		増	減			
出えん金	15,000,000			15,000,000	財団法人鳥取県野菜価格安定基金協会	
出資金	7,500,000			7,500,000	社団法人鳥取県果生産出荷安定基金協会	
合 計	22,500,000			22,500,000		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年3月31日現在)

種 別	前年度末 円	本 年 度 中		本年度末 円	備 考
		購入額 円	使用額 円		
郵便切手及び郵便はがき	0	8,080	8,080	0	
収入印紙	0	0		0	
収入証紙	0	0		0	
タクシークーポン券	0			0	
鉄道バスリピードカード	0			0	
合 計	0	8,080	8,080	0	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
8枚	0枚	710円	7枚

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

(平成24年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	件数	金額	増		減		件数	金額	
			件数	金額	件数	金額			
行政財産使用料	3	円 20,580	1	円 63,840	0	円 9,360	4	円 75,060	
財産貸付	0	0			0	0	0	0	
合計	3	20,580	1	63,840	0	9,360	4	75,060	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物

ア 土地

行政普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価 月額・年額	本年度貸付(使用)料(円)		
行政財産	地域物産販売所	とっとり花回廊	405.88㎡	23.3.9	11.4.1	23.4.1~ 24.3.31	月額・年額 42,766	42,766	南部町天万558, 南部町	
	太陽光発電の広告宣伝研究設備の設置	"	49.5㎡	23.3.9	15.3.24	23.4.1~ 24.3.31	月額・年額 750	750	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所	
	配電線施設	"	単独柱1 支線1	21.3.31	16.8.4	21.4.1~ 26.3.31	月額・年額 360	360	"	
	地籍図根三角点	"	0.48㎡	21.11.11	21.11.11	21.11.11~ 26.3.31	月額・年額 全額免除	0	伯耆町吉長37-3 伯耆町	
	工事作業用地	"	1,402㎡	23.8.26	23.8.26	23.9.1~ 23.11.30	月額・年額 62,690	15,628	岡山市南区浦安本町171-7 (株)岩井工業所	
計								59,504		
普通財産								0		
計								0		
合計								59,504		

イ 建物

行政普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価 月額・年額	本年度貸付(使用)料(円)		
行政財産	PHSアンテナ	とっとり花回廊	1.04㎡	21.3.31	12.1.17	21.4.1~ 26.3.31	月額・年額 1,500	1,500	東京都港区虎ノ門3-4-7 (株)ウィルコム	
	携帯電話サービス室内電気設備	"	1.8㎡	20.6.13	20.6.13	20.6.13~ 25.3.31	月額・年額 7,500	7,500	広島市中区大手町4-1-8 (株)エヌ・ティ・ティ・コム中国	20.7.7~ (株)エヌ・ティ・ティ・コム
	携帯電話用室内アンテナ	"	0.07632㎡	23.12.15	23.12.15	23.12.15~ 28.3.31	月額・年額 15,960	4,719	東京都港区東新橋1-9-1 ソフトバンクモバイル(株)	
計普通財産								13,719		
計								0		
合計								13,719		

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住所氏名			
受付カウンター	1	W3000×D700×H900	21. 4. 1~ 26. 3. 31	"	0	鳥取市栄町606 まるもビル5F (財)鳥取県観光事業団	倉吉市駄経寺町 198-4	鳥取二十世紀梨 記念館の運営	
三眼光学顕微鏡	1	オリンパスBX50-MD03 ディスカッション	"	"	0	"	"	"	
プロジェクター	1	松下電器産業 TH-DW7000	"	"	0	"	"	"	
合計					0				

21 借受不動産明細調べ
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ
該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管後年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売却 先	売却方法・ 売却理由	処 分 年 月 日		売却額・ 処分費用 円
コンビオープン マルゼンSSC-10SB	1	H11.3.4	5	1,010,100	H23.11.22	耐用年数が経過し、経年劣化による故障が頻繁に発生するため	売却	修理箇所が多く、売却先が見込めないため	H23.11.22	—	新規購入品納入の際に業者により撤去・処分
コンビオープン専用台 マルゼンSSC-T	1	H11.3.4	5	87,360	H23.11.22	現有製品に対応した規格であり、新規納入品で使用できないため	売却	現品対応の規格で、他へ転用不可であることから売却が見込めないため	H23.11.22	—	
ウォーマーテーブル 谷口工業TEW-180P	1	H11.3.4	8	202,020	H23.12.13	レストラン改修工事に伴い不要となったため	売却	経年劣化に伴う損傷が著しく、売却が見込めないため	H23.12.15	78,750	処分費用はコンビオープン及び同専用台以外全てを処分するのに要したもの
作業台(引きだし付) 1200×600×800	1	H14.3.19	5	47,250	H23.12.13		売却		H23.12.15		
台 1200×750×850	1	H11.3.4	8	62,790	H23.12.13		売却		H23.12.15		
台 900×600×850	1	H11.3.4	8	56,238	H23.12.13		売却		H23.12.15		
スニーズガード 3300×250×300 (1) 900×250×300 (1)	1	H11.3.4	8	199,920	H23.12.13		売却		H23.12.15		
ラックシェルフ 550×400×415	1	H11.3.4	8	32,760	H23.12.13		売却		H23.12.15		
台下戸棚 1500×600×850	1	H11.3.4	8	103,740	H23.12.13		売却		H23.12.15		
台下戸棚 1350×750×850	1	H11.3.4	8	92,820	H23.12.13		売却		H23.12.15		

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格 円	不 用 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備考
							売 払 額	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	
ディッシュディスベンサー 三宝SD-275	2	H11. 3. 4	8	60,060	H23. 12. 13	レストラン改修工事 に伴い不要となった ため	棄却	経年劣化に伴う損 傷が著しく、売却が 見込めないため	H23. 12. 15	
カウンター 幅1800×900×900	1	H11. 3. 10	8	157,080	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
スープレンジ 1200×580×450 TAP-TGR120	1	H14. 3. 19	5	81,900	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
菱形炊飯台付スリ付き 1080×600×800	1	H14. 3. 19	5	50,820	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
食器洗浄機 970×650×1420 DW-DR62-24G	1	H14. 3. 19	5	609,000	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
パンシンク 600×600×800	1	H14. 3. 19	5	32,550	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
電気オーマテーブル 1200×600×800	1	H14. 3. 19	5	123,900	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
ソイルドテーブル 1900×750×830	1	H14. 3. 19	5	93,450	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
クリーンテーブル 600×750×830	1	H14. 3. 19	5	38,850	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	
そばシンク 600×600×800	2	H14. 3. 19	5	71,400	H23. 12. 13		棄却		H23. 12. 15	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不 用 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売却 方法・ 売却理由	処 分 年 月 日	売却額・ 処分費用 円		
冷凍麺釜 600×600×800N-TU-60	1	H14. 3. 19	5	189,000	H23. 12. 13	レストラン改修工 事に伴い不要と なったため	売却	経年劣化に伴う損 傷が著しく、売却 が見込めないため	H23. 12. 15		
ガステーブル マルゼンSSC-10SB	1	H11. 3. 4	5	338,520	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
ガス自動炊飯 マルゼンMRC-15ORB	1	H11. 3. 4	5	278,460	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
うどん釜 マルゼンMGU-076E	1	H11. 3. 4	5	199,290	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
客室メニュー看板 300×515・350×515・1000×515	3	H11. 3. 20	5	1,858,500	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
エントランスメニュー看板 500×1780	2	H11. 3. 20	5	546,000	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
エントランスコトケース 1910×1660	1	H11. 3. 20	8	1,060,500	H23. 12. 13		売却		H23. 12. 15		
コインロッカー カカ45908B-Z	2	H11. 3. 18	15	207,606	H23. 12. 13		経年劣化に伴い更 新することとなっ たため	売却			H23. 12. 15
コインロッカー カカ45906B-Z	4	H11. 3. 18	15	392,488	H23. 12. 13			売却			H23. 12. 15
車いす 松永MD-80	20	H11. 3. 19	10	1,276,800	H23. 12. 13			売却			H23. 12. 15

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売 払 額	売 払 方 法 ・ 売 却 理 由	処 分 年 月 日		売 払 額 ・ 処 分 費 用
ベビーカー コンビチャチャ	24	H11.3.19	3	826,560 円	H23.12.13	経年劣化に伴い更 新することとなっ たため	売却	経年劣化に伴う損 傷が著しく、売却 が見込めないため	H23.12.15	円	
フライングモア パロネスGMF47	1	H11.3.2	5	115,500	H23.12.13		売却		H23.12.15		
合 計	83			10,503,232						78,750	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表
該当なし

(2) 償還状況
該当なし

28 意見要望等

(1) 業務に関する要望等
特になし

(2) 監査委員事務局に対する
特になし

140500 生産振興課

01 一般会計

現年

(単位:円)

科目コード	科目名	予 算				調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
		当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	現 行 予 算 額	計				
08	使用料及び手数料	855000	0	0	855000	764730	753113	0	11617
08 01	使用料	53000	0	0	53000	74730	63113	0	11617
08 01 07	行政財産使用料	53000	0	0	53000	74730	63113	0	11617
08 01 07 01	行政財産使用料	53000	0	0	53000	74730	63113	0	11617
08 02	手数料	802000	0	0	802000	690000	690000	0	0
08 02 05	農林水産業手数料	802000	0	0	802000	690000	690000	0	0
08 02 05 01	農業手数料	802000	0	0	802000	690000	690000	0	0
08 02 05 01 02	有機農産物等認定手数料	802000	0	0	802000	690000	690000	0	0
09	国庫支出金	624844000	-284584000	0	340160000	150172696	150172696	0	0
09 02	国庫補助金	624844000	-284584000	0	340160000	150172696	150172696	0	0
09 02 05	農林水産業費国庫補助金	624844000	-284584000	0	340160000	150172696	150172696	0	0
09 02 05 01	農業費補助金	624844000	-284584000	0	340160000	150172696	150172696	0	0
09 02 05 01 01	農業総務費補助金	0	552000	0	552000	652913	652913	0	0
09 02 05 01 03	農作物対策費補助金	619334000	-285336000	0	333998000	144212783	144212783	0	0
09 02 05 01 04	肥料植物防疫費補助金	5510000	0	0	5510000	5307000	5307000	0	0
10	財産収入	270000	0	0	270000	324844	324844	0	0
10 02	財産売払収入	270000	0	0	270000	324844	324844	0	0
10 02 02	物品売払収入	270000	0	0	270000	324844	324844	0	0
10 02 02 01	物品売払収入	270000	0	0	270000	324844	324844	0	0
11	寄附金	0	0	0	0	991000	991000	0	0
11 01	寄附金	0	0	0	0	991000	991000	0	0
11 01 03	一般寄附金	0	0	0	0	991000	991000	0	0
11 01 03 01	一般寄附金	0	0	0	0	991000	991000	0	0
14	雑収入	112000	0	0	112000	4243137	4234281	0	8856
14 07	雑入	112000	0	0	112000	4243137	4234281	0	8856
14 07 07	雑入	112000	0	0	112000	4243137	4234281	0	8856
14 07 07 01	雑入	112000	0	0	112000	4243137	4234281	0	8856
合 計		626081000	-284584000	0	341397000	156496407	156475934	0	20473

生産振興課 課長 織佐 福田 成生

